

Shared Services Readme

リリース11.1.2.4.000

リリース 11.1.2.4.000

製作著作 © 2015

目次

目的	1
インストール情報	1
サポートされているプラットフォーム	1
サポートされている言語	1
サポートされているこのリリースへのパス	2
このリリースで修正された問題	3
既知の問題	4
ドキュメントの更新事項	6
ドキュメントのフィードバック	6
アクセシビリティの考慮事項	7

目的

このドキュメントには、Oracle Hyperion Shared Servicesのこのリリースに関する重要な最新情報が含まれていません。Oracle Enterprise Performance Management Systemをインストールする前に、このReadmeをよくお読みください。

インストール情報

EPM System製品のインストールに関する最新情報は、Oracle Enterprise Performance Management Systemインストールおよび構成Readmeを参照してください。EPM System製品をインストールする前に、この情報をよく確認してください。

サポートされているプラットフォーム

EPM System製品のシステム要件およびサポートされているプラットフォームに関する情報は、Oracle Enterprise Performance Management Systemの動作保証マトリックスにスプレッドシート形式で提供されます。このマトリックスは、OTNの「Oracle Fusion Middleware Supported System Configurations」ページに掲載されています:

<http://www.oracle.com/technetwork/middleware/ias/downloads/fusion-certification-100350.html>

サポートされている言語

EPM System製品のサポートされている言語に関する情報は、Oracle Enterprise Performance Management Systemの動作保証マトリックスの「Translation Support」タブにスプレッドシート形式で提供されます。このマトリックスは、OTNの「Oracle Fusion Middleware Supported System Configurations」ページに掲載されています:

サポートされているこのリリースへのパス

EPM Systemは、次のリリースからリリース11.1.2.4にアップグレードできます:

注意: アップグレードの手順は、*Oracle Enterprise Performance Management System* インストールおよび構成ガイドの EPM System製品のアップグレードに関する項を参照してください。

表1 サポートされているこのリリースへのパス

アップグレード・パスのリリース: 元	リリース11.1.2.4へ
11.1.2.x	メンテナンス・リリースを適用して、リリース 11.1.2.4 に移行します。 注: Oracle Hyperion Financial Close Managementでは、リリース 11.1.2.2 または 11.1.2.3 からのみメンテナンス・リリースの適用がサポートされていま す。 Oracle Hyperion Financial Managementでは、メンテナンス・ リリースの適用はリリース 11.1.2.1 、 11.1.2.2 または 11.1.2.3 以降でのみサポートされています。
11.1.1.4.x	リリース 11.1.2.3 にアップグレードしてから、メンテナンス・リリースを適用して、 リリース 11.1.2.4 に移行します。

アップグレード・パスのリリース: 元	リリース11.1.2.4へ
リリース	メンテナンス・リリースを適用して、リリース
11.1.1.0.x	11.1.1.4
から	に移行し、リリース
11.1.1.3.x	11.1.2.3
	にアップグレードしてから、メンテナンス・リリースを適用して、リリース
	11.1.2.4
	に移行します。

このリリースで修正された問題

この項には、リリース11.1.2.4.000で修正された問題が含まれます。以前のリリースで修正された不具合のリストを確認するには、Defects Fixed Finderを使用します。このツールを使用すると、所有している製品および現在の実装のリリースを識別できます。1回のクリックで、修正された不具合の説明および関連するプラットフォームとパッチ番号のカスタマイズされたレポートが短時間で生成されます。このツールはこちらにあります:

<https://support.oracle.com/oip/faces/secure/km/DocumentDisplay.jspx?id=1292603.1>

全般

- 18064688—EPM SystemがSQL Server 2008クラスタをサポートしていません。
- 18482611—Financial ManagementおよびOracle Hyperion EPM ArchitectにEPM Systemリリース11.1.2.3.500環境のセキュア・ソケット・レイヤー(SSL)経由でアクセスできません。
- 18826287—タスクフローの完了時に電子メールを送信できません。
- 17551289—SSLオフロードを実装している環境で、デフォルトのHTTPポート(80)経由でOracle Smart View for Officeを使用してOracle Hyperion Reporting and Analysisフォルダ・ツリーを参照できません。

Shared Services

- 18184326—EPM Systemを構成してデータベースとしてSQL Server 2008クラスタを使用すると、Shared Servicesアプリケーションのデプロイメントに失敗します。
- 18727579—ユーザーがEPM Systemリリース11.1.2.3.500環境のShared Services URL (<http://server:port/interop>)にアクセスすると、404エラーがスローされます。
- 18795110—グループに多数のアプリケーションが含まれる場合、Shared Services内のアプリケーション・グループを展開できません。
- 19562569—Shared Services管理者がユーザーにFinancial Managementの役割をプロビジョニングするためにOracle Hyperion Shared Services Consoleの「アクセス権の割当て」画面を開くときに「ログオンしたユーザーは、このアプリケーションのユーザーではありません。」エラーを受け取ります。
- 19598009/19635889—Financial Managementアプリケーションからユーザーに役割をプロビジョニング中に、Shared Servicesがユーザーの選択と異なるFinancial Managementアプリケーションのセキュリティ・クラスをリストします。

- 19621764—管理者の役割をプロビジョニングしていないユーザーがShared Services管理者のみが実行できるタスクにアクセスできます。
- 17941897—12個のPOVの複数の計算スクリプトを同時に実行しようとすると、一部のスクリプトが次のエラーで失敗します:

java.sql.SQLException: ORA-01418: 指定されたインデックスは存在しません

- 19603750/19585161—Shared Services管理者の役割をプロビジョニングしていないユーザーに対して一部のレポートが使用できます。
- 19432584—Oracle Hyperion Financial Close Managementリリース11.1.2.3.500を適用した後にFCMPS3500.batを実行すると、次の例外で失敗します:

ロギング構成クラス"oracle.core.ojdl.logging.LoggingConfiguration"が失敗しました
oracle.core.ojdl.logging.LoggingConfigurationException: ODL-52042: 未定義のプロパティ:
\${EPM_ORACLE_INSTANCE}。

- 19951765—Internet Explorer 8を使用してOracle Hyperion Shared Services Consoleにアクセスする場合、グループ・プロパティの編集集中に「使用可能なユーザー」リストから「割り当てられたユーザー」リストにユーザーを移動できません。

ライフサイクル管理

全般

- 18381496—Oracle Hyperion Shared Servicesの「移行オプション」の最大エラーしきい値が5000より大きい値に設定されている場合、Oracle Hyperion Enterprise Performance Management System Lifecycle Managementを使用したインポート操作が次のエラーで失敗します:

EPMLCM-13000: 現在サービスを使用できません

- 19440536—Internet Explorerがポルトガル語(ブラジル) (PT-BR)のロケールの使用に設定されている場合、移行ステータス・レポートにコンテンツが表示されません。
- 16434199—アーティファクト変更レポートがOracle Essbaseログ・ファイルに書き込もうとすると、ロギング・エラーが発生する場合があります。

Planning

- 19393524—PlanningディメンションをインポートするためにLifecycle Managementで置換およびマージ・オプションを使用できません。
- 17991704—日本語の名前を含むエクスポートされたOracle Hyperion Planningデータ・フォームが正しく表示されません。
- 18094911—アウトライン・アーティファクトを編集した後にNULLポインタの例外がスローされます。

既知の問題

このリリースで注意が必要な既知の問題は次のとおりです。

Shared Services

- 20317851—ドイツ語のキーボードを使用して「タスクフローの管理」画面に特殊文字を入力すると、Internet Explorer が反応しなくなります。
- 18641365—プロビジョニング・データをエクスポートした後にEPM Systemから削除されたユーザーのプロビジョニング・データをインポートすると、ユーザーが正しくプロビジョニングされません。

タスクフロー

- 20317851—ドイツ語のキーボードを使用して「タスクフローの管理」画面に特殊文字を入力すると、Internet Explorer が反応しなくなります。
- 19456805—マルチステージ・タスクフローで、一度クリックしてもユーザーが必要なステージに進むことができません。
- アプリケーションとしてHU、アクションとして「実行」を使用するタスクフローを保存しようとすると、次のエラーで失敗します:

```
[APP: SHAREDSEVICES#11.1.2.0] [URI:
/interop/framework/workflow/saveTaskFlow] [SRC_CLASS:
com.hyperion.ces.ui.SaveTaskFlow] [SRC_METHOD: execute] Error in Processing
the TaskFlow XML Taskflow cannot be saved as the command defined in SEFILE
does not exist in the Path
```

- 18726993—Oracle Hyperion Financial Managementインスタンスが複数のクラスタに属するデプロイメントで、クラスタで作成されたタスクフローが他のクラスタでの実行に失敗します。

ライフサイクル管理

- 20125759—ジョブ・エクスポート・オプションがfalse <Options option="exportJobOutput" Value="false"/>に設定されていても、Lifecycle ManagementがOracle Hyperion Interactive Reportingジョブ出力をエクスポートします。
- 20049215—Planningアプリケーション・インポート・プロセスで長期間経過した後、Lifecycle Managementが失敗し、現在サービスを使用できませんエラーが表示されます。

回避策: アプリケーションのインポートが10時間後に失敗する場合、Webサーバー・タイムアウト設定を増やします(デフォルトは10時間です)。Oracle HTTP Serverでは、mod_wl_ohs.confを編集してタイムアウト設定の値を変更します。

- 19962812—Oracle Essbaseクラスタ名にアンダースコア文字(_)が含まれる場合、デプロイメント・メタデータ・エクスポートに失敗します。
- 19474436—ターゲット・アプリケーションにアウトラインが含まれる場合、Lifecycle Managementが増分アウトライン更新中にアウトラインを更新しません。
- 19454862—勘定科目ディメンションのインポートが次のエラーで失敗します:

```
An error occurred importing artifact (Account).[[
com.hyperion.planning.HspRuntimeException: LCM migration failed for the
following reason - You cannot set Shared or Label Only Data Storage with a
formula on member "Reimbursements Model"Shared Member IP_Days can not be
added or updated.
```

- 19539548—Lifecycle Managementコマンドライン・ユーティリティがアプリケーション名の実行時の変更を許可していません。
- 19210921/19079099—置換モードを使用したLifecycle Managementインポートがディメンションを置換しません。
- 19181906—Lifecycle ManagementがEPM_ORACLE_INSTANCE/diagnostics/logs/migrationの下に作成するフォルダが移行プロセスの終了時に自動的に削除されません。
- 18748719—セキュリティ設定のインポート中に、同じ名前の別のデータ・フォーム・フォルダがPlanningアプリケーションに存在する場合にLifecycle Managementがセキュリティ設定を間違ったフォルダに適用する可能性があります。
- 18531693—Lifecycle Managementが日本語でローカライズされた環境のプロビジョニング・データを移行しません。
- 18389444—Lifecycle Managementインポート/エクスポート操作がOracle Hyperion Planningアプリケーションの別名を更新しません。
- 16881461—リリース11.1.2.1.600からリリース11.1.2.2.303にタスクフローを移行する場合にOracle Hyperion Enterprise Performance Management System Lifecycle Managementがディメンションから複数の選択をコピーしません。

ドキュメントの更新事項

EPM System製品ドキュメントへのアクセス

Oracleのヘルプ・センター(<https://docs.oracle.com/en/>)の最新のEPM System製品ガイドを確認してください。表示またはダウンロードするドキュメントにアクセスするには、「アプリケーション」アイコンをクリックします。アプリケーション・ドキュメント・ウィンドウで、「EPM」タブを選択して、「Enterprise Performance Management」リンクをクリックします。

Oracle Technology Network (<http://www.oracle.com/technetwork/index.html>)およびOracle Software Delivery Cloud Webサイト(http://edelivery.oracle.com/EPD/WelcomePage/get_form)のデプロイメント関連のドキュメントも確認できます。または、EPM Systemドキュメント・ポータル(<http://www.oracle.com/us/solutions/ent-performance-bi/technical-information-147174.html>)にアクセスできます。そこで、My Oracle Support、EPMサポート・プラットフォーム・マトリックスなどのリンクを確認します。

Internet Explorerのオンライン・ヘルプ

Internet Explorer 9を使用する場合に一部の表およびテキストがオンライン・ヘルプで正しく表示されない可能性があります。

PDFからのコード・スニペットのコピーと貼付け

PDFファイルからコード・スニペットを切り取って貼り付ける際、貼付け操作時に一部の文字が失われる場合があります、これによりコード・スニペットが無効になります。回避策: コード・スニペットをHTMLバージョンのドキュメントから切り取って貼り付けます。

ドキュメントのフィードバック

製品のドキュメントに対するフィードバックは、次の電子メール・アドレスに送信してください。

EPMdoc_ww@oracle.com

次のソーシャル・メディア・サイトで、EPM Information Developmentをフォローしてください。

- YouTube - <http://www.youtube.com/user/OracleEPMWebcasts>
- Google+ - <https://plus.google.com/106915048672979407731>
- Twitter - <https://twitter.com/HyperionEPMInfo>
- Facebook - <https://www.facebook.com/pages/Hyperion-EPM-Info/102682103112642>
- LinkedIn - http://www.linkedin.com/groups?home=&gid=3127051&trk=anet_ug_hm

アクセシビリティの考慮事項

オラクル社では、障害のあるお客様にもオラクル社の製品、サービスおよびサポート・ドキュメントをご利用いただけることを目標としています。EPM System製品は、製品のアクセシビリティ・ガイドに記載されているアクセシビリティの機能をサポートします。このガイドの最新版は、Oracle Technology NetworkのOracle Enterprise Performance Management Systemドキュメント・ライブラリ(<http://www.oracle.com/technology/documentation/epm.html>)で入手できます。

また、このReadmeファイルはHTML形式で表示できます。

著作権情報

Oracle® Hyperion Shared Services Readme,

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

著者: EPM 情報開発チーム

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS:

Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。